

日伯法律委員会

委員会構成

委員長：松田雅信(パナソニック)
副委員長：押切 フラビオ (Ohno & Oshikiri Adv.)
副委員長：寺田 賢治 (ホンダ)
副委員長：矢野 クラウジオ (Ernst&Young)
副委員長：都築 慎一 (デロイト)
副委員長：Roberto Hideki Kochiyama (デロイト)
副委員長：佐々木 リカルド (味の素インテルアメリカ)
カーナ)



松田雅信委員長

委員会の役割

複雑頻繁に変わる伯国法律についての情報交換および講演会の企画。単なる若手弁護士、会計士などの技術的な勉強会に止めず、企業経営に対する戦略的適応も志向する。

委員会活動方針

単なる若手弁護士、会計士などの技術的な勉強会に止めず、企業経営に対する戦略的適応も志向する。会議所の法律問題(定款改正、移民百年関係等)にも協力。

- 月例会議
 ブラジルの法令及び判例の改正による、企業経営へ影響を与える案件に付き、会員の代表者間で情報と意見交換をする(ポ語)
- ホームページへの協力
 上記事項の重要案件は会議所のホームページに記載し会員へ情報を提供する。(ポ語)
- セミナーの開催 (ポ語)
 3.1.-上半期時期: 4月末から5月始めにテーマは企業活動に必要な、新法令又は改正内容、特に法人所得確定申告に関する情報についてセミナー
 3.2.-下半期 時期: 9月から10月入国ビザについてのセミナー
- その他
 移転価格税制委員会へ移転価格法の改正を推進する為の協力

2009年度委員会活動報告

1月22日 日伯法律委員会 テーマ: ①社会統合基金/社会保険融資納付金課税標準における商品流通サービス税/移転価格計算からの除外 ②訓令第243/2002号の違法性およびこのテーマについての論議のレジメと行政判断について ③オンライン差押えの影響 ④暫定措置令449および一般的な租税面について <講師 4人 参加者43人>

2月11日 2009年税制変更セミナー (日伯法律委員会/コンサルタント部会共催)
テーマ: ①各種税制の変更(RTT)見通し ②特異なRTTの変更見通し ③RFB900連邦税の返還と補償④RFB900 社会保障の補填の効果 ⑤SPED 企業に与えるインパクトの可能性 ⑥IPIクレジットにおける不当な負債の分割払い ⑦法令 13921号/2008に於けるICMS税の変更 ⑧ローヤリティ納付金、CIDE等の変更 ⑨移転価格税制の新しい変更点 ⑩技術革新への優遇税制 ⑪法令 8212号/1991 の変更点 <講師10人 参加者90人>

3月12日 日伯法律委員会 テーマ: ①「暫定令 449号のインパクト」②「移転価格税制のCPLとPRL60%の計算方法」③「過渡期の税収」<講師 3人 参加者41人>

3月24日 移転価格税制の意見交換会 在日ブラジル大使館の新井辰夫公使、経済班の仲谷秀孝二等書記官、コンサル副部会長、日伯法律副委員長、ほかT/Pメンバー <参加者計8人>

4月02日 日伯法律委員会 テーマ: ①「技術革新－化学技術省の理解と恩典実行への障害」②「デジタル簿記公共システム(SPED)への登録－主な課題」③「海外労働者のブラジル国内勤務のワーキング・ビザ獲得」④「新ルアネー法と対スポーツ恩典法および文化とスポーツを支援する租税メカニズム」<講師5人 参加者31人>

5月14日 日伯法律委員会 テーマ: ①「暫定措置令449号の変更」②「電子アーカイブ:納税者への通告(訓令第 86 号とデジタルアーカイブ規制マニュアル－最近の連邦国税庁の召喚状)」③「法人所得税と純益に対する社会納付金 30%の損失補填－連邦最高裁判所の判決」④「最近の日本税制改革」<講師4人 参加者50人>

6月18日 日伯法律委員会 テーマ: ①「ブラジルからの輸出に於ける為替の問題: 外国に資金を保持する可能性、海外融資(輸出の前払い)、レアルでの支払い」②「技術革新－第 11.196 05 号法) 税制恩典享受条件等」③「間接輸入上の州税:

注文輸入、個人・第三者輸入、州政府間の税務戦争(Guerra Fiscal)、サンパウロとエスピリト・サント間の条約」④「税務及び会計デジタル簿記の公共システム(SPED)およびそのポリシー、フロー、訴訟、内部統制と組織管理」⑤「健康疾患による労働手当計算の基準」<講師5人 参加者48人>

7月15日 移転価格税制(T/P)ワーキンググループ会合 9月に東京で開催される第2回日伯貿易投資促進合同委員会に向けて会合。サンパウロ総領事館から黒木沙緒里専門調査員も出席
<参加者計10人>

7月16日 日伯法律委員会 テーマ: ①社会統合基金(PIS)/社会保険融資納付金(COFINS)および減価償却費のクレジットについて ②技術移転の法的処理、国立工業所有権院(INPI)からのコメントー登録が必要である契約の種類および登録が免除されるサービス各種について ③訓令第 949/09 および RTT(暫定租税制度)とFCONT(暫定税務会計コントロール)について ④駐在員の報酬と日本税務当局の最近の疑問について ⑤移転価格税制について
<講師5人 参加者48人>

8月13日 日伯法律委員会 テーマ: ①「分割払い:共同省令 PGN/RFB-2009 年 6 月」②「サンパウロ州喫煙禁止法」③「商品流通サービス税(ICMS) – Substituição Tributária: 電子及びIT機器操作への応用」④「在ブラジル日本企業で評価の高い、知名度がある有名なブランド」<講師5人 参加者28人>

9月10日 日伯法律委員会 テーマ: ①「新権利保障令状法」/「輸入に対する商品流通サービス税(ICMS)に関するサンパウロ州とエスピリト・サント州間の論争の終始」②「運送料に対する社会統合基金(PIS)/社会保険融資納付金(COFINS)クレジットの利用:ブラジル連邦国税庁見解の矛盾」③「2009年の法律第 11962 号と海外へのブラジル人派遣に対する新しいルール」<講師4人 参加者47人>

10月08日 日伯法律委員会 テーマ: ①「RAT(労働災害リスク、旧 SAT(労災保険))及び FAP(災害防止ファクター)への分担金:評価と該当の必要性」②「連邦国税庁訓令 900/08 号:裁判上、租税が非債弁済と決定した場合の行政相殺手続き」③「2009年 11.941 法の施行後、セキュリティ負債にて不適切な社員責任:法学での革新」④「過渡期の会計コントロール」<講師4人 参加者37人>

11月12日 日伯法律委員会 テーマ: ①「SPED(税務及び会計デジタル簿記の公共システム)FCONT:暫定税務会計コントロール」②「移転価格:利率の変更」③「サービス課税伝票の電子化プロジェクト」④「金融危機における税務回復プログ

ラム(REFIS)」<講師4人 参加者41人>

11月18日 外国人労働者:入国管理政策の現状に関するセミナー（日伯法律委員会/コンサルタント部会共催） テーマ：①ブラジルのビザ発行の現状、問題点、アーチストや特殊技能者のビザ発給、ヨーロッパの入国拒否、失業問題や不法入国者への特赦 ②ブラジルの外国人労働者-入国管理政策の現状について <講師2人 参加者80人>